

山口県保健医療計画数値目標一覧

山口県保健医療計画数値目標一覧

指 標		現状（年又は年度）	目標数値（年又は年度）
が ん			
がん年齢調整死亡率（75歳未満） （人口10万対）		男 102.1 女 58.8 〔 全国 〕 〔 男 95.8 女 58.0 〕 （H28年）	全国平均以下 （H35年度）
成人喫煙率		男 27.1% 女 6.9% （H27年）	男 16.4% 女 1.6% （H34年度）
市町、職域等を含む がん検診受診率 （子宮頸がん、乳がんについては、過去2年間の受診率）	胃がん	男 43.5% 女 29.9% （H28年）	すべての部位で 50%以上 （H35年度）
	肺がん	男 50.0% 女 37.5% （H28年）	
	大腸がん	男 39.1% 女 29.2% （H28年）	
	子宮頸がん	37.3%（H28年）	
	乳がん	36.1%（H28年）	
精密検査受診率 （部位別(県平均)）	胃がん	男 86.6% 女 94.8% （H27年度）	すべての部位で 90%以上 （H35年度）
	肺がん	男 89.6% 女 93.0% （H27年度）	
	大腸がん	男 75.4% 女 76.5% （H27年度）	
	子宮頸がん	68.5%（H27年度）	
	乳がん	93.7%（H27年度）	
職域保険者と協定を締結している市町数 （健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定書）		3市町 （H28年度）	19市町 （H35年度）
がん治療認定医 人口10万対医師数		9.6人（H28年度） （全国平均11.6人）	全国平均以上 （H35年度）
がん認定看護師を配置する拠点病院等の数 （放射線療法、化学療法、緩和ケアの3分野全てを配置している病院）		4箇所 （H29年度）	8箇所 （H35年度）
院内緩和ケアチームを設置している医療機関数		21箇所（H29年度）	増やす（H35年度）
地域がん登録・全国がん登録の精度指標		DCN 8.9% DCO 5.5% IM比 2.15 （H25年罹患症例） （H28年度）	精度基準Aを維持 DCN <20% DCO <10% IM比 ≥ 2.0 （H35年度）
がん相談支援センターの相談員のうち、「国立がん研究センター相談員基礎研修3課程」の修了者の割合		48% （H28年度）	70% （H35年度）
脳 卒 中			
脳血管疾患年齢調整死亡率 （人口10万対）		男 37.9 女 21.2 〔 全国 〕 〔 男 37.8 女 21.0 〕 （H27年）	全国平均以下 （H35年度）

特定健康診査実施率	42.0% (H27年度)	70% (H35年度)
特定保健指導の実施率	19.6% (H27年度)	45% (H35年度)
収縮期血圧 140mmHg 以上の人の割合の減少	男 21.1% 女 17.0% (H25年度)	男 19% 女 15% (H34年度)
LDL コレステロール 160mg/dl 以上の人の割合の減少	男 13.8% 女 16.2% (H25年度)	男 9.8% 女 11.4% (H34年度)
特定健診受診者に占めるメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	25.2% (H27年度)	18% (H34年度)
脳神経外科 人口 10 万対医師数	7.8 人(H28年) (全国平均 5.8 人)	全国平均以上 (H35年度)
神経内科 人口 10 万対医師数	3.9 人(H28年) (全国平均 3.9 人)	全国平均以上 (H35年度)
脳梗塞に対する t-PA による血栓溶解療法の実施可能な病院数	11 箇所 (H27年度)	維持または増やす (H35年度)
心筋梗塞等の心血管疾患		
虚血性心疾患年齢調整死亡率 (人口 10 万対)	男 16.9 女 7.3 (全国 男 31.3 女 11.8) (H27年)	全国平均以下 (H35年度)
特定健康診査実施率 (再掲)	42.0% (H27年度)	70% (H35年度)
特定保健指導の実施率 (再掲)	19.6% (H27年度)	45% (H35年度)
収縮期血圧 140mmHg 以上の人の割合の減少 (再掲)	男 21.1% 女 17.0% (H25年度)	男 19% 女 15% (H34年度)
LDL コレステロール 160mg/dl 以上の人の割合の減少 (再掲)	男 13.8% 女 16.2% (H25年度)	男 9.8% 女 11.4% (H34年度)
特定健診受診者に占めるメタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合 (再掲)	25.2% (H27年度)	18% (H34年度)
循環器内科 人口 10 万対医師数	11.9 人 (全国平均 9.8 人) (H28年)	全国平均以上 (H35年度)
冠動脈造影検査、治療が実施可能な病院数	24 箇所 (H26年度)	維持または増やす (H35年度)
糖 尿 病		
糖尿病年齢調整死亡率 (人口 10 万対)	男 6.6 女 2.0 (全国 男 5.5 女 2.5) (H27年)	全国平均以下 (H35年度)
糖尿病有病者 (HbA1c が JDS 値 6.1% (NGSP 値 6.5%) 以上) の割合	6.9% (H25年度)	現状より増やさない (H34年度)
血糖コントロール指標におけるコントロール不良者 (HbA1c が JDS 値 8.0% (NGSP 値 8.4%) 以上) の割合	1.0% (H25年度)	1.0% (H34年度)
糖尿病腎症による年間新規透析導入患者数	167 人 (H27年)	160 人 (H34年度)
精 神 疾 患		
精神病床における入院後 3 か月, 6 か月, 12 か月時点の退院率	3 か月退院率 48.6% 6 か月退院率 73.0% 12 か月退院率 84.2% (H28年)	3 か月退院率 56%以上 6 か月退院率 74%以上 12 か月退院率 85%以上 (H32年)

精神病床における1年以上の長期在院者数	3,602人(H28年)	3,239人(H32年)
自殺者の数(人口10万対)	15.8人(H28年)	減少させる(H34年度)
認知症サポーター養成数(累計)	103,342人(H28年度)	154,000人(H32年度)
救 急 医 療		
二次三次救急医療機関の時間外救急患者のうち、特別な医療処置を必要としない者の割合	27.2% (H28年度)	25.0% (H35年度)
ドクターヘリのランデブーポイント数	405箇所(H28年度)	420箇所(H35年度)
災 害 医 療		
耐震基準を満たす災害拠点病院・救命救急センターの割合	71% (H29年度)	100% (H35年度)
災害医療コーディネーター数	8人(H29年度)	24人(H35年度)
初動体制やコーディネート体制を確認するための、県による災害訓練の実施回数	0回 (H29年度)	2回 (H35年度)
地域の二次救急医療機関や医療関係団体とともに定期的に訓練を実施している災害拠点病院の割合	77% (H29年度)	100% (H35年度)
へ き 地 医 療		
「地域医療セミナー」への医学生・看護学校生の参加人数(累計)	39人 (H29年度)	280人 (H35年度)
へき地医療拠点病院からへき地診療所への代診医派遣日数	64.5日 (H28年度)	増やす (H35年度)
へき地で勤務する総合診療専門研修プログラム専攻医数(累計)	7人 (H29年度)	25人 (H35年度)
周 産 期 医 療		
周産期死亡率	3.9(全国平均4.0) (H19年からH28年の 10年間の平均)	全国平均以下 (H26年からH35年 の10年間の平均)
産婦人科・産科 15～49歳女子人口10万対医師数	48.0人 (全国平均43.6人) (H28年)	全国平均以上 (H35年度)
小 児 医 療		
小児科 小児人口10万対医師数	105.4人(H28年) (全国平均107.3人)	全国平均以上 (H35年度)
小児救急医療電話相談事業の相談件数	10,463件(H28年度)	12,000件(H35年度)
小児救急医療地域医師研修受講者数	延べ1,644人 (H25～28年度)	延べ2,500人 (H30～35年度)
在 宅 医 療		
訪問診療を行う診療所・病院数	290箇所(H29年度)	345箇所(H35年度)
在宅療養支援診療所・病院数	157箇所(H29年度)	165箇所(H35年度)
在宅療養後方支援病院数	9箇所(H29年度)	15箇所(H35年度)
在宅療養支援歯科診療所数	156箇所(H29年度)	180箇所(H35年度)
訪問看護ステーション数	125箇所(H29年度)	138箇所(H32年度)
地域医療介護連携情報システム整備圏域数	3圏域(H29年度)	8圏域(H35年度)

山口県における公的病院等の状況について

山 口 県 に お け る 公 的

区分	病院名	主 な 医 療 機 能									
		三次救急	二次救急		災害医療		へき地	周産期	小 児		
		救命救急センター	救急病院	病院群輪番制病院	災害拠点病院	DMAT(チーム数)	へき地医療拠点病院	周産期母子医療センター	小児救急医療拠点病院	小児救急医療確保対策事業実施病院	連携強化病院・連携病院
国立病院機構	岩国医療センター	○	○	○	○	1	○	地域	○		強化
	柳井医療センター										
	山口宇部医療センター		○	○							
	関門医療センター	○	○	○	○	2					連携
国立大学病院	山口大学医学部附属病院	高度ドクターヘリ	○			3		総合・地域			強化
地域医療機能推進機構	徳山中央病院	○	○	○	○	3	○	地域	○		強化
	下関医療センター		○	○							
労働者健康安全機構	山口労災病院		○	○	○	1					連携
日本赤十字社	山口赤十字病院		○	○	○	1		地域	○		強化
	小野田赤十字病院		○								
社会福祉法人恩賜財団済生会	済生会山口総合病院		○	○		1					
	済生会湯田温泉病院										
	済生会下関総合病院		○	○	○	1		地域	○		強化
	済生会豊浦病院		○								
厚生農業協同組合連合会	周東総合病院		○	○	○	1	○			○	連携
	小郡第一総合病院		○	○							連携
	長門総合病院		○	○	○	1				○	連携
自治体病院	県立総合医療センター	○	○		基幹	3	○	総合			強化
	県立こころの医療センター										
	周防大島町立東和病院		○								
	周防大島町立橘病院		○								
	周防大島町立大島病院		○								
	岩国市立美和病院		○								
	岩国市立錦中央病院		○								
	光市立大和総合病院		○								
	光市立光総合病院		○	○		1	○				連携
	新南陽市民病院		○	○							
	萩市民病院		○	○			○				連携
	美祢市立美東病院		○								
	美祢市立病院		○	○							
	山陽小野田市民病院		○	○							連携
	下関市立豊田中央病院		○								
下関市立市民病院		○	○	○	1	○				連携	

病 院 等 の 状 況 に つ い て

主な医療機能									病院名	区分
が ん		精神疾患		地域医療 支援病院	特定機能 病院	難病医療 拠点病院・ 協力病院	感染症指定 医療機関	結核病床 整備病院		
がん診療 連携拠点 病院	がん診療 連携推進 病院	精神科救 急情報セ ンター	精神科救 急医療シ ステム参 加病院							
地域				○		協力			岩国医療センター	国立病院機構
						協力			柳井医療センター	
	○							○	山口宇部医療センター	
				○		協力			関門医療センター	
全県			○		○	拠点			山口大学医学部附属病院	国立大学病院
地域				○		協力	第二種		徳山中央病院	地域医療機能 推進機構
				○				○	下関医療センター	
				○					山口労災病院	労働者健康 安全機構
				○		協力			山口赤十字病院	日本赤十字社
						協力			小野田赤十字病院	
				○					済生会山口総合病院	社会福祉法人 恩賜財団済生 会
									済生会湯田温泉病院	
地域				○					済生会下関総合病院	
									済生会豊浦病院	
地域				○					周東総合病院	厚生農業協同 組合連合会
									小郡第一総合病院	
						協力	第二種		長門総合病院	
地域				○		協力	第一、二種		県立総合医療センター	自治体病院
		○	○						県立こころの医療センター	
									周防大島町立東和病院	
									周防大島町立橘病院	
									周防大島町立大島病院	
									岩国市立美和病院	
									岩国市立錦中央病院	
									光市立大和総合病院	
									光市立光総合病院	
									新南陽市民病院	
									萩市民病院	
									美祢市立美東病院	
									美祢市立病院	
									山陽小野田市民病院	
									下関市立豊田中央病院	
				○			第二種		下関市立市民病院	